

科目名	建築デザイン研修 2						年度	2025		
英語科目名	International Field Trip 2						学期	通年		
学科・学年	建築学科 2年次		必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	升水 健太		教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		

【科目の目的】

- ・海外・国内の注目すべき建築物や街づくりに関してリサーチする
 - ・見学予定の建築物がある場所の歴史文化、風土をとらえ、グループで見学行程の計画を立てる
 - ・実際に現地を訪れ、建築空間を実体験することで大きな成果を得ることができる

【科目の概要】

海外・国内における建築デザインの動向について事前調査を行う
建築見学の場所の特性を調べ、見学行程の計画を立てる
実際に建築見学に行き、見学体験を行い、レポートをまとめる。

【到達目標】

- A. 注目すべき建築物についてリサーチができる
 - B. 見学予定の建築物の場所の風土やコンテクストを理解し、建築物のコンセプトを抽出できる
 - C. 建築見学の行程計画を立て、現地で成果のある見学体験をし、レポートとしてまとめることができる

【授業の注意点】

評価はループリックにもとづいて行い、指導教員等により中間発表会やレポート成果物により評価を行う。学生による自己評価及び相互評価も実施する。

評価基準=ルーブリック

ループリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標A	対象地域の有名な建築物に加え、隠れた名建築を選択しリサーチできる		対象地域の有名な建築物を選択し、概要をリサーチできる		対象地域の有名な建築物を選択しリサーチもできていない
到達目標B	現地の場所や風土を理解し、建築物のコンセプトを掘り下げて分析・抽出できる		現地の場所や風土を理解し、建築物の概要を抽出できる		現地の場所や風土の理解をせず、建築物の概要も抽出していない
到達目標C	グループで積極的に行行程計画を立て、成果のある見学体験をして、緻密なレポートを作成して発表できる		グループでの行程計画に参加し、見学体験とレポート作成をして、発表できた		グループの行程計画に非協力的で、見学体験またはレポート作成・発表をすることができなかつた

【教科書】

なし

【参考资料】

資料プリント

【成績の評価方法・評価基準】

毎回の勉強会への取り組み姿勢や海外の現地での行動、および成果品や発表等で評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		建築デザイン研修2 International Field Trip 2			年度	2025	
英語表記					学期	通年	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法 自己評価	
1	科目概要説明 建築物の調査	科目の目的・内容を理解している	1 科目概要	科目の目的・内容を理解している	2		
			2 授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している			
			3 建築物①の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している			
2	建築物の発表と調査 1	建築物①の発表 建築物②の調査	1 建築物①の発表	建築物①に関するグループ発表をしている	2		
			2 建築物①の知識補充	建築物①に関する知識を補充している			
			3 建築物②の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している			
3	建築物の発表と調査 2	建築物②の発表 建築物③の調査	1 建築物②の発表	建築物②に関するグループ発表をしている	2		
			2 建築物②の知識補充	建築物②に関する知識を補充している			
			3 建築物③の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している			
4	建築物の発表と調査 3	建築物③の発表 建築物④の調査	1 建築物③の発表	建築物③に関するグループ発表をしている	2		
			2 建築物③の知識補充	建築物③に関する知識を補充している			
			3 建築物④の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している			
5	建築物の発表と調査 4	建築物④の発表 建築物⑤の調査	1 建築物④の発表	建築物①に関するグループ発表をしている	2		
			2 建築物④の知識補充	建築物①に関する知識を補充している			
			3 建築物⑤の調査課題	建築物の予習調査でやるべきことを理解している			
6	建築物の発表と調査 5	建築物⑤の発表 見学行程の調査	1 建築物⑤の発表	建築物①に関するグループ発表をしている	2		
			2 建築物⑤の知識補充	建築物①に関する知識を補充している			
			3 見学行程の調査課題	行程の予習調査でやるべきことを理解している			
7	見学行程	見学行程の確認	1 全員の行程	全員で訪れる日の見学行程を理解している	2		
			2 グループの行程	グループでの行程計画を話し合い決定する			
			3 出発前の確認事項	出発直前の準備事項や注意点を確認し合う			
8	建築見学	建築見学 1日目	1 集合・出国	空港に集合し点呼、出国	2		
			2 移動	航空機に搭乗・出発・移動			
			3 到着・入国・移動	目的の空港に到着、入国、ホテルへバス移動する			
			4 夕食・翌日の確認	ホテルにて夕食、翌日の確認			
9		建築見学 2日目	1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2		
			2 建築見学	全員でバス移動し建築見学する			
			3 帰着	ホテルに帰着し点呼、安全確認			
10		建築見学 3日目	1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2		
			2 建築見学	オプショナルツアーを選択し建築見学する			
			3 帰着	ホテルに帰着し点呼、安全確認			
11		建築見学 4日目	1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2		
			2 建築見学	グループで行程計画どおり建築見学する			
			3 帰着	ホテルに帰着し点呼、安全確認			
12		建築見学 5日目	1 朝食・出発	朝食、集合し点呼、ホテルを出発	2		
			2 建築見学	全員でバス移動し建築見学する			
			3 さよならパーティ	フォーマルな夕食をしまナーを身に付ける			
			4 移動	空港にて出国・航空機に搭乗			
13		建築見学 6日目	1 移動	航空機にて移動する	2		
			2 帰国・解散	日本に帰国し、空港にて入国・解散			
14	プレゼンシートの作成	建築見学のプレゼンシートを作成する	1 建築見学の写真整理	建築見学の写真を整理し選別する	2		
			2 プrezenシート	A2プレゼンシートにまとめる (+ α 動画作成)			
			3 提出	A2プレゼンシートのデータを提出する			
15	プレゼンシートの講評会	プレゼンシートで発表し講評される	1 発表	参加者全員に向けてプレゼンシートの発表をする	2		
			2 講評	お互いに質疑応答し、建築デザイン研修のまとめ			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等